

華誠の知的財産権ニュースレター

2024年08月 第八十八期

目次

特許

国知局：2024年1～7月の特許統計データ 2

商標

国知局：2024年1～7月の商標統計データ 4

その他の知的財産権

国知局：2024年1～7月の地理的表示と集積回路のレイアウト設計統計データ 4

特集レポート

国知局が「グリーン・低炭素特許統計分析報告（2024）」を公表 5



公式サイト：www.watsonband.com

Eメール：mailip@watsonband.com | mail@watsonband.com

特許

国知局：2024年1～7月の特許統計データ

8月13日、国家知識産権局のウェブサイトは2024年1～7月の特許統計データを公表した。

2024年1～7月の発明特許の権利付与件数は依然として増加傾向を示しており、この期間の中国の発明特許の権利付与件数は65.0万件で、前年同期比で26.16%増加し、増加速度は鈍化し、上半期全体の前年同期比は27.97%増加した。

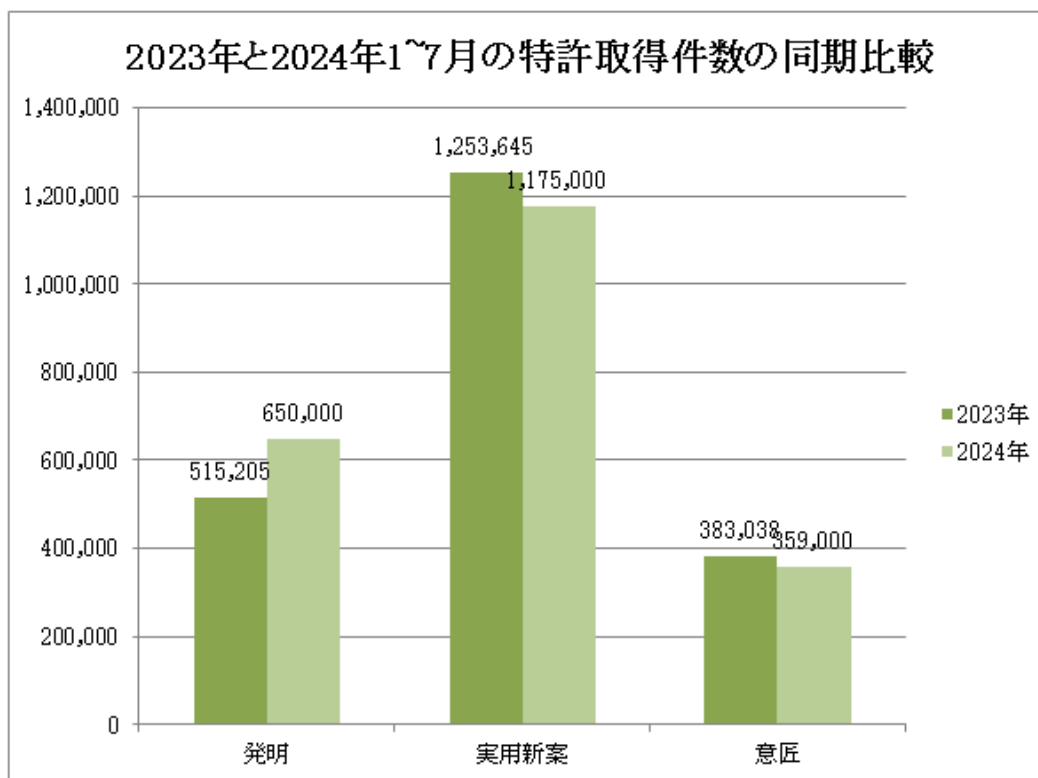
実用新案特許の権利付与件数は117.5万件で、前年同期比で6.27%減少したが、このパーセントは減少しはじめており、上半期の前年同期比は12.47%減少した。

意匠特許の権利付与件数は35.9万件で、前年同期比で6.28%減少し、このパーセントも減少しはじめており、上半期の前年同期比は11.35%減少した。

発明特許の権利付与件数データの前年同期比の増加数値が比較的大きいのは、特許予審、優先審査などの迅速な審査政策が効果を発揮し、発明特許の審査期間を短縮したことが大部分の原因である。

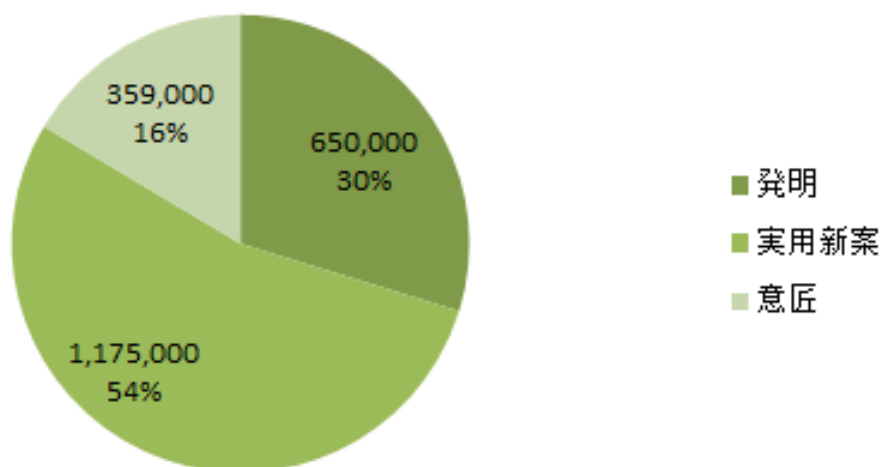
1～7月の特許データの比較

	発明ライセンス量	実用新案の権利付与量	意匠ライセンス数
2024年	650,000	1,175,000	359,000
2023年	515,205	1,253,645	383,038
変動量	134,795	-78,645	-24,038
成長率	26.16%	-6.27%	-6.28%
截至2024年7月 有効量	5,416,000	11,526,000	3,017,000

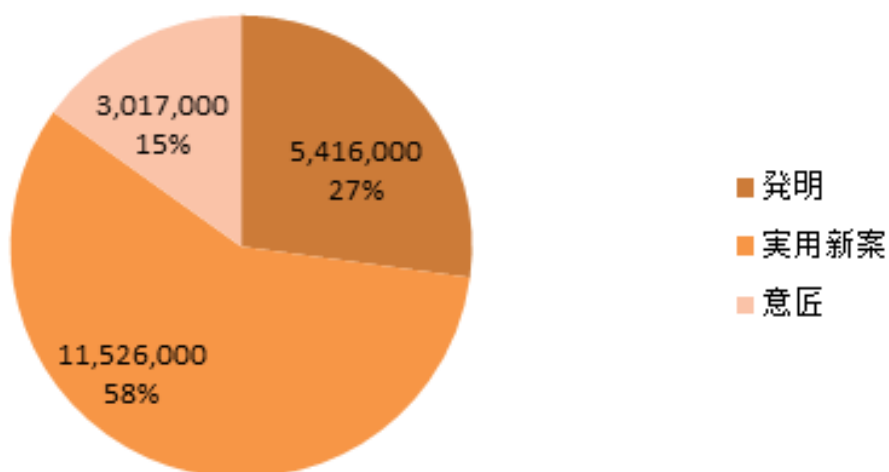


知的財産権

2024年1～7月の特許のタイプ別権利付与件数



2024年7月現在の特許のタイプ別有効件数



1～7月、当局は3.9万件のPCT国際特許出願を受理した。このうち、国内出願人が3万6000件を提出した。中国の出願人は1～6月に計1004件の意匠国際出願を出し、1～7月には計1340件の既に公開された意匠国際出願が中国を指定した。

データソース：国家知識産権局

商標

国知局：2024年1～7月の特許統計データ

8月13日、国家知識産権局のウェブサイトは2024年1～7月の商標統計データを公表した。

2024年1～7月の中国の商標出願件数は411.0万件であった。商標登録件数は289.2万件となり、前年度同期比で20.7%増加した。2024年7月現在、有効登録商標は48374万件となっている。

1～6月の商標データ比較（2023年と2024年）

（単位：万件）

	年間累計登録	有効量	異議申請	却下の再審査を申請する	無効宣告を申請する	登録商標の取り消しの再審査
2024年	246.3	4,804.4	6.18	16.84	3.54	0.93
2023年	201.8	4,423.5	5.36	14.27	3.30	1.01
変動量	44.5	380.9	0.58	2.57	0.24	-0.08
成長率	22.05%	8.61%	10.82%	18.01%	7.27%	-7.92%

国家知識産権局 より

その他の知的財産権

国知局：2024年1～7月の地理的表示と集積回路のレイアウト設計統計データ

8月13日、国家知識産権局のウェブサイトは2024年1～7月の商標統計データを公表した。

2024年1～7月の中国の商標出願件数は411.0万件であった。商標登録件数は289.2万件となり、前年度同期比で20.7%増加した。2024年7月現在、有効登録商標は48374万件となっている。

	地理的表示製品の承認	地理商標の集積商標、証明商標としての登録を認可する	地理的表示専用標識の使用を認可する市場主体
2024年1～7月	15	107	5,358
2024年7月時点累計	2,523	7,384	30,551

2024年1～7月、中国の集積回路レイアウト設計の登録出願は6,371件で、6,092件の証明書が発行された。

国家知識産権局 より

特集レポート

国知局が「グリーン・低炭素特許統計分析報告（2024）」を公表

7月29日、国家知識産権局は当局を通じて、グリーン・低炭素特許統計分析プロジェクトチームが作成した「グリーン・低炭素特許統計分析報告（2024）」を公表した。以下は、読者のご参考用に「報告」の一部の内容を抜粋したものである。

要約

グリーン・低炭素特許とは、グリーン・低炭素技術をテーマとする特許を指す。グリーン・低炭素技術には、化石エネルギーの炭素削減、省エネとエネルギーのリサイクル、クリーンエネルギー、エネルギー貯蔵、温室効果ガスの捕捉・利用・貯留の5つの技術分野が含まれる。本報告では、2023年のグリーン・低炭素特許出願の公開、権利付与及び有効特許の状況を分析し、2016～2023年の発展の様相についても統計分析を行った。

世界のグリーン・低炭素特許の様相

世界のグリーン・低炭素特許の基本的な様相

（一）全体的な状況

1. 出願公開の状況

2023年の世界のグリーン・低炭素特許出願公開件数は19.3万件で、前年同期比で13.0%増加した。2016～2023年の世界のグリーン・低炭素特許出願公開件数は累計127.6万件で、小幅な増加の様相を示し、年平均4.7%増加した。世界のグリーン・低炭素特許出願公開件数がその年の世界の特許出願公開件数全体に占める割合は安定しており、4.7～5.6%の間である。

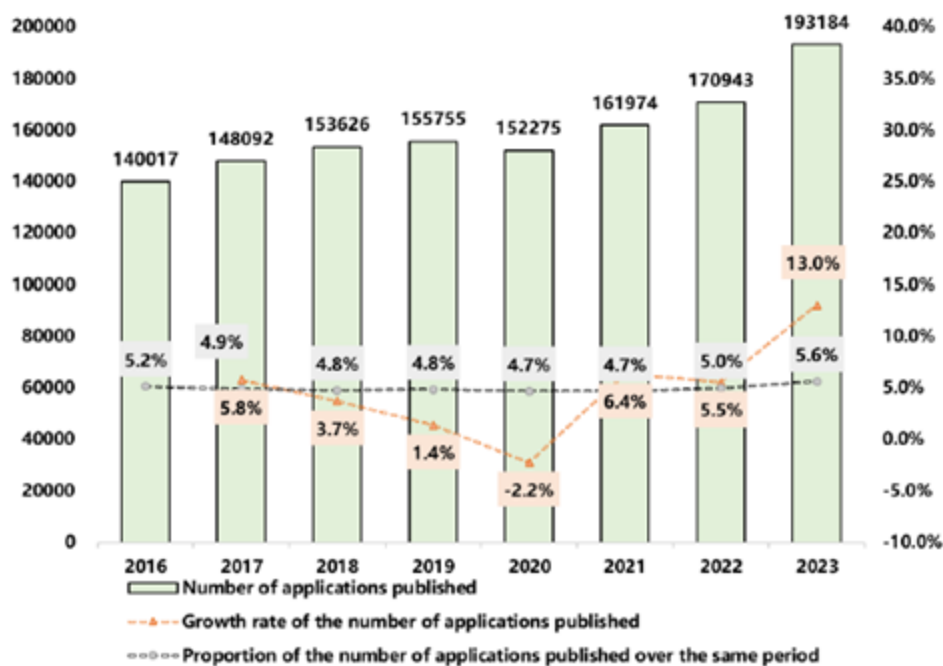


Figure 2-1 Trend in Green and Low-Carbon Patent Applications Published Worldwide from 2016 to 2023 (Unit: Applications)

特集レポート

2. 権利付与の状況

2023年の世界のグリーン・低炭素特許の権利付与件数は9・5万件で、前年同期比で5.2%増加した。2016～2023年の世界のグリーン・低炭素特許の権利付与件数は累計64万9000件で、上昇傾向にあり、年平均4.8%増加した。同期間の割合から見ると、世界のグリーン・低炭素特許の権利付与件数が当年の世界の特許権付与件数全体に占める割合は安定しており、4.8～5.2%の間である。

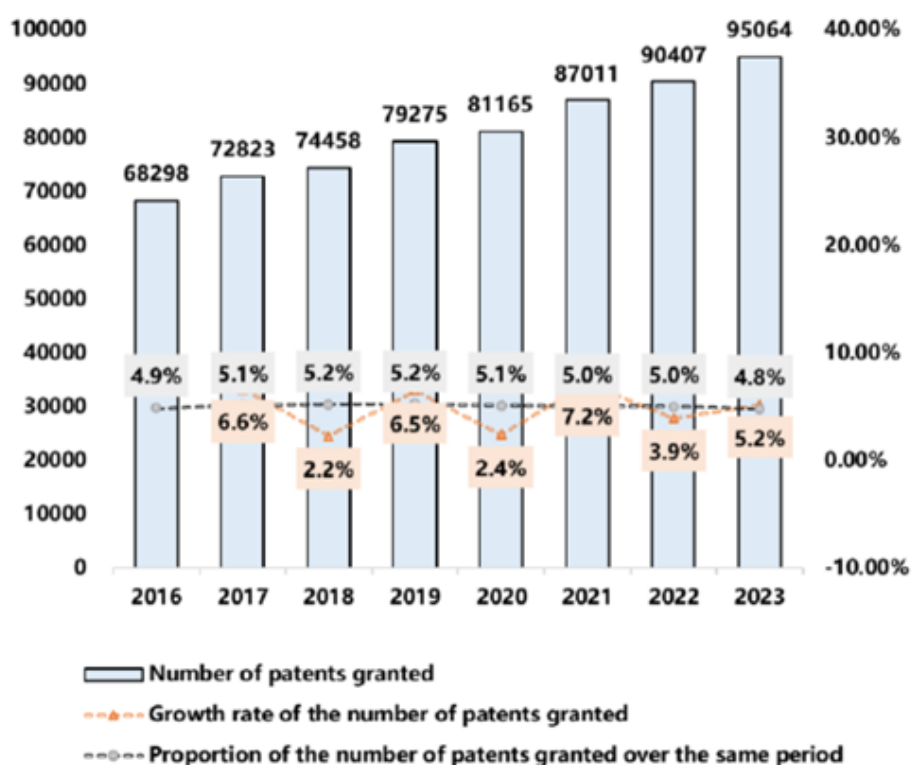


Figure 2-2 Trend in Green and Low-Carbon Patents Granted Worldwide from 2016 to 2023 (Unit: Patents)

(二) 技術分野の分布

1. 出願公開の状況

2016～2023年の省エネ・エネルギーリサイクルの特許出願の公開件数は44.3万件で最も多く、全体の32.9%を占めた。続いて、エネルギー貯蔵(39.4万件、29.2%)、クリーンエネルギー(28.7万7件、21.3%)、化石エネルギーの炭素削減(12.8万件、9.5%)、温室効果ガスの捕捉・利用・貯留(9.6万件、7.1%)の順となっている。

特集レポート

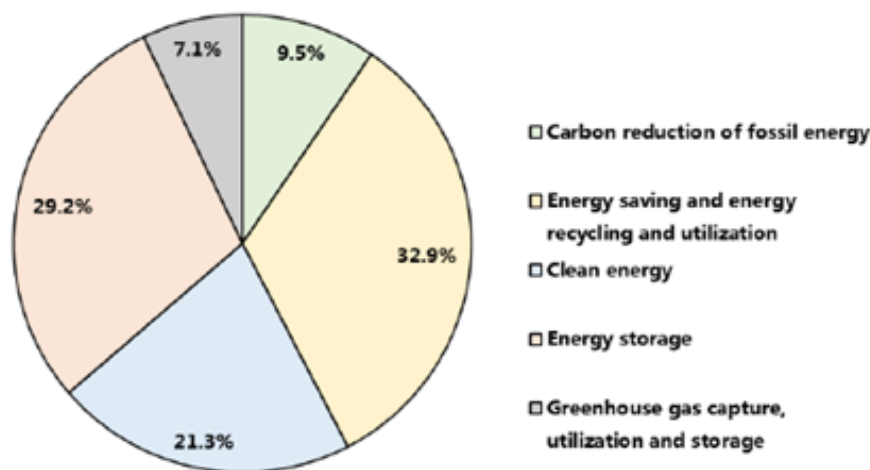


Figure 2-3 Proportions of Green and Low-Carbon Patent Applications Published Worldwide by Field of Technology from 2016 to 2023

2016～2023年は、傾向から見ると、エネルギー貯蔵の特許出願公開件数は2016年から比較的速い増加を維持し、年平均の成長が最も速く、13.8%となった。温室効果ガスの捕捉・利用・貯留、クリーンエネルギーの特許出願公開件数は小幅な増加傾向を示し、年平均成長率はそれぞれ3.1%と2.2%となった。省エネとエネルギーリサイクル、化石エネルギーの炭素削減の特許出願公開件数は全体的に大きく変化せず、年平均成長率はそれぞれ0.7%と0.2%であった。

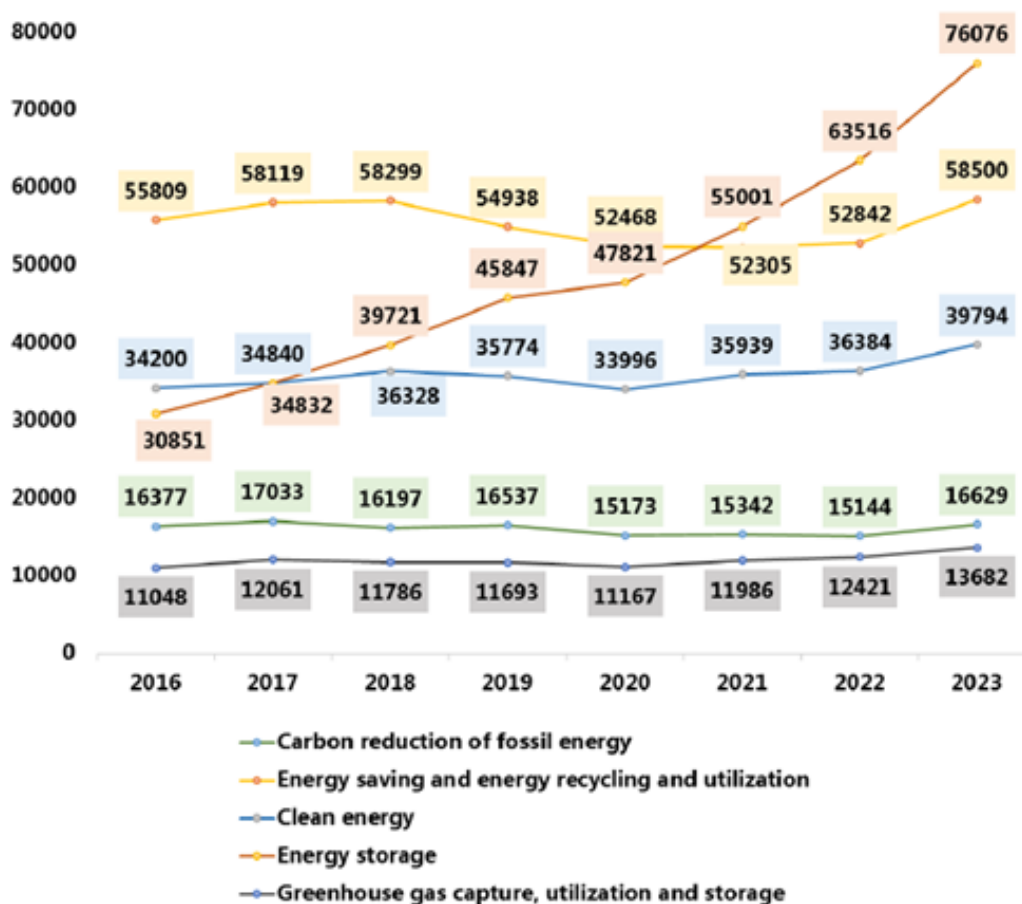


Figure 2-4 Trend in Green and Low-Carbon Patent Applications Published Worldwide by Field of Technology from 2016 to 2023 (Unit: Applications)

特集レポート

2. 権利付与の状況

2016～2023年に特許の権利付与件数が最も多かったのは省エネとエネルギーリサイクル分野（24.4万件）で、全体の35.7%を占めた。続いて、エネルギー貯蔵（17.5万件、25.7%）、クリーンエネルギー（14.6万件、21.3%）、化石エネルギーの炭素削減（7.0万件、10.2%）、温室効果ガスの捕捉・利用・貯留（4.9万件、7.1%）の順となっている。

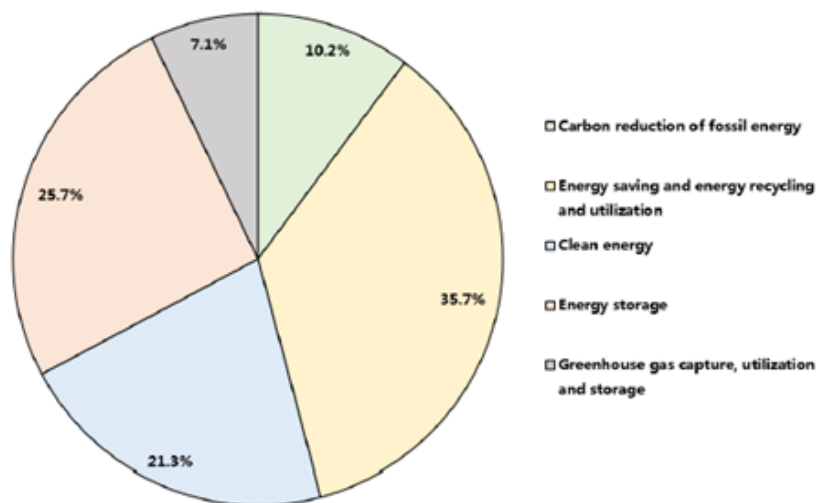


Figure 2-5 Proportions of Green and Low-Carbon Patents Granted Worldwide by Field of Technology from 2016 to 2023

2016～2023年は、傾向から見ると、エネルギー貯蔵特許の権利付与件数は2016年から明らかに増加し、年平均成長率（12.4%）がトップである。温室効果ガスの捕捉・利用・貯留特許の権利付与件数は2017年に小幅に減少し、2018年から徐々に回復し、年平均成長率は4.5%であった。省エネとエネルギーリサイクル特許の権利付与件数は先に上昇した後に減少してから上昇する傾向を呈し、年平均で3.1%増加した。化石エネルギーの炭素削減は小幅な増加傾向を呈し、年平均成長率は2.1%であった。クリーンエネルギーは2023年に明らかな反発の傾向を示し、前年同期比は11.6%増、年平均成長率は1.4%となった。

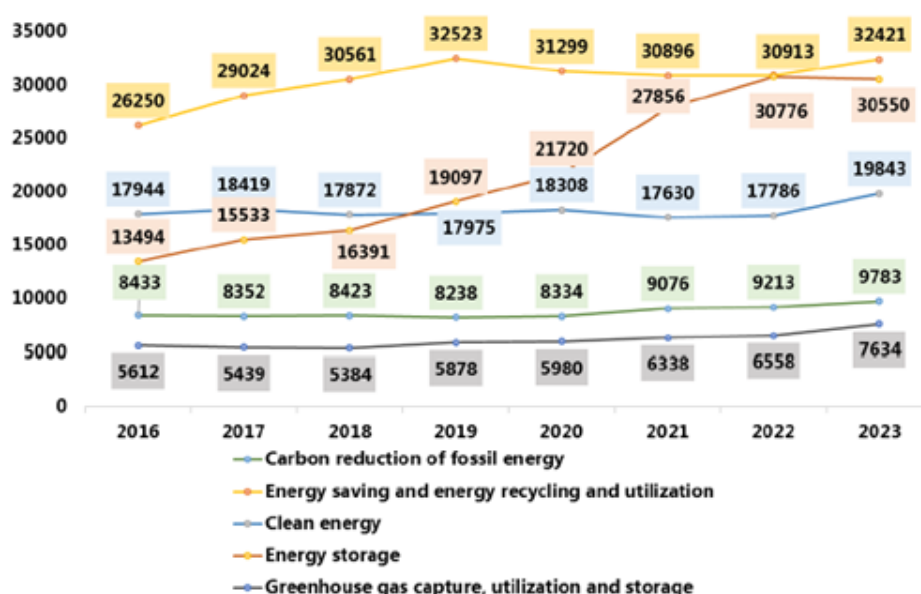


Figure 2-6 Trend in Green and Low-Carbon Patents Granted Worldwide by Field of Technology from 2016 to 2023 (Unit: Patents)

特集レポート

(三) 技術の動き

1. 技術の出所国別出願公開状況

2016～2023年の世界のグリーン・低炭素特許は152の国又は地域から寄せられ、そのうち特許出願公開件数の上位5位は、中国（55.5万件）、日本（20.0万件）、米国（15.7万件）、韓国（10.8万件）、ドイツ（7.4万件）の順となり、上位5位の合計は世界のグリーン・低炭素特許出願公開件数の85.7%を占めている。2016～2023年の特許出願公開件数上位10カ国のうち、中国の年平均の成長が最も速く、年平均12.3%の増加となり、成長率2～4位はデンマーク（8.7%）、韓国（7.7%）、インド（4.9%）の順で、残りの国の年平均成長率はマイナスであった。

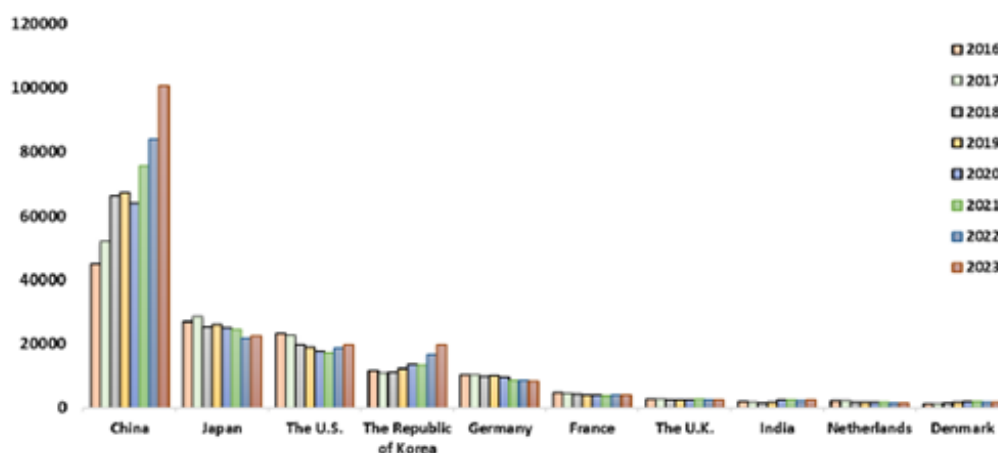


Figure 2-7 Trend in Green and Low-Carbon Patent Applications Published Worldwide by Country of Technical Origin from 2016 to 2023 (Unit: Applications)

4. 国別海外特許の権利付与の状況

2016～2023年は、グリーン・低炭素海外特許の権利付与件数から見ると、日本の特許権者が取得したグリーン・低炭素海外特許の権利付与件数がトップ（6.5万件）で、続いて、米国（5.5万件）、韓国（3.2万件）、ドイツ（3.1万件）、中国（2.4万件）の順となっている。海外特許の権利付与の動向から見ると、2016～2023年の海外特許権利付与件数上位10カ国のうち、中国の成長が最も速く、年平均14.2%の増加となり、次いでデンマークが年平均10.7%増加、韓国が年平均4.7%増加で3位、英国が年平均3.5%増加、その他の国の海外特許権利付与件数の年平均成長率はマイナスとなっている。

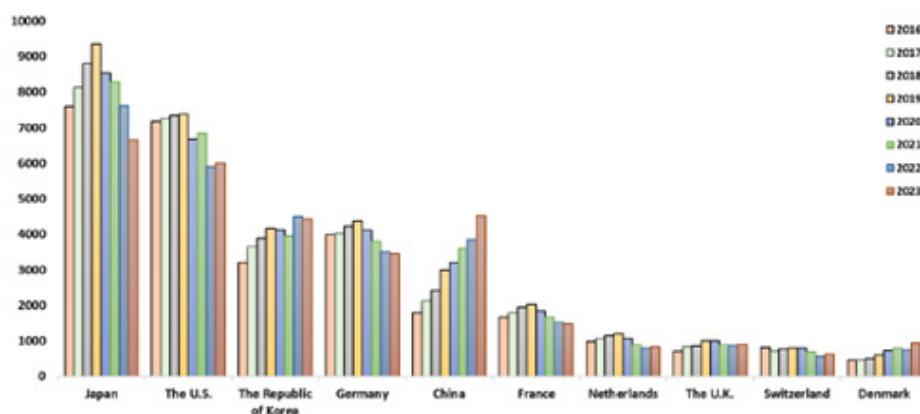


Figure 2-10 Trend in Abroad Grants of Green and Low-Carbon Patents Worldwide by Country from 2016 to 2023 (Unit: Patents)

特集レポート

5. 国別 PCT 出願の公開状況

PCT 出願公開件数から見ると、2016～2023 年の日本出願人のグリーン・低炭素 PCT 出願公開件数がトップ（2.4 万件）で、続いて中国（2.3 万件）、米国（1.8 万件）、韓国（1.2 万件）、ドイツ（1.1 万件）となっている。PCT 出願公開の動向から見ると、2016～2023 年の PCT 出願公開件数上位 10 カ国のうち、中国の成長が最も早く、年平均 21.0% 増加し、続いて韓国（+11.8%）、デンマーク（+7.1%）、英国（+1.7%）の順で、その他の国の PCT 出願公開件数の年平均成長率はマイナスとなっている。

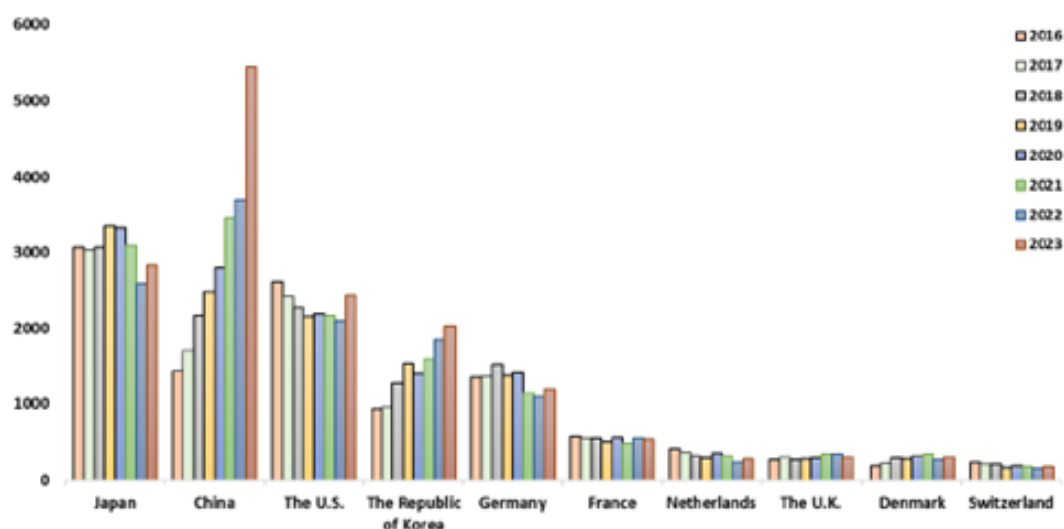


Figure 2-11 Trend in PCT Applications of Green and Low-Carbon Patents Published Worldwide
by Country from 2016 to 2023 (Unit: Applications)

（五）中米欧日韩 5 庁の状況

1. 出願の公開 / 権利付与の状況

2023 年の中米欧日韩 5 庁のグリーン・低炭素特許出願公開件数は合計 15.9 万件で、世界全体の 82.5% を占め、前年同期比で 13.8% 増加した。このうち、CNIPA の出願公開件数が前年同期比 14.5% 増の 9.7 万件で最も多く、米国特許商標庁（USPTO）が出願公開件数 2.2 万件、同 7.0% 増で 2 位となり、EPO（1.5 万件、+27.6%）、JPO（1.3 万件、+10.2%）、韓国特許庁（KIPO）（1.2 万件、+10.8%）が続いている。2016～2023 年の中米欧日韩 5 庁のグリーン・低炭素特許出願公開件数は累計 100.2 万件で、世界のグリーン・低炭素特許出願公開件数の 78.6% を占めた。このうち、CNIPA のグリーン・低炭素特許出願公開件数が最も多く（57.3 万件）、5 庁の出願公開件数全体の 57.2% を占め、次いで USPTO（15.5 万件）が 15.5% を占めた。動向から見ると、中米欧日韩の出願公開件数の年平均成長率はそれぞれ 10.0%、2.3%、6.9%、-2.0%、3.4% であった。

特集レポート

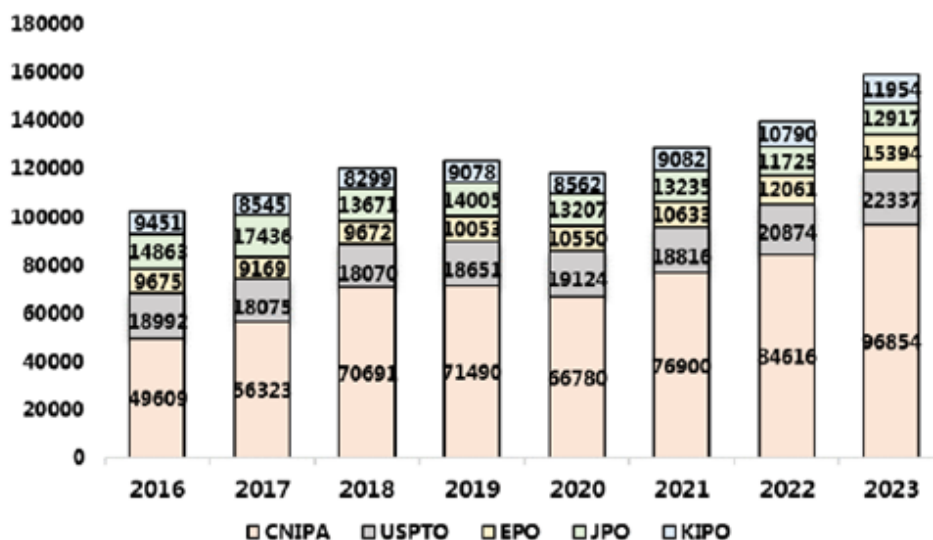


Figure 2-14 Trend in Green and Low-Carbon Patent Applications Published at the IP5 Offices from 2016 to 2023 (Unit: Applications)

2023 年の中米欧日韓 5 庁のグリーン・低炭素特許の権利付与件数は 8 万 7 千件で、2022 年（8.3 万件）より 4.1% 増加した。2016～2023 年の中米欧州日韓 5 庁のグリーン・低炭素特許の権利付与件数は累計 56.9 万件で、世界のグリーン・低炭素特許の権利付与件数全体の 87.8% を占めた。このうち、CNIPA のグリーン・低炭素特許の権利付与件数が最も多く（24.8 万件）、5 庁の特許権付与件数全体の 43.6% を占め、次いで USPTO（12.2 万件）が 21.5% を占めた。動向から見ると、CNIPA のグリーン・低炭素特許の権利付与件数は全体的に増加の様相を示し、2016～2023 年の年平均で 9.7% 増加した。EPO、KIPO 及び JPO のグリーン・低炭素特許の権利付与件数は変動の様相を呈し、2016～2023 年の年平均成長率はそれぞれ 5.6%、3.8% 及び -0.2% であった。USPTO は先に上昇した後に下落するという様相で、2016～2023 年の年平均成長率は 1.6% であった。

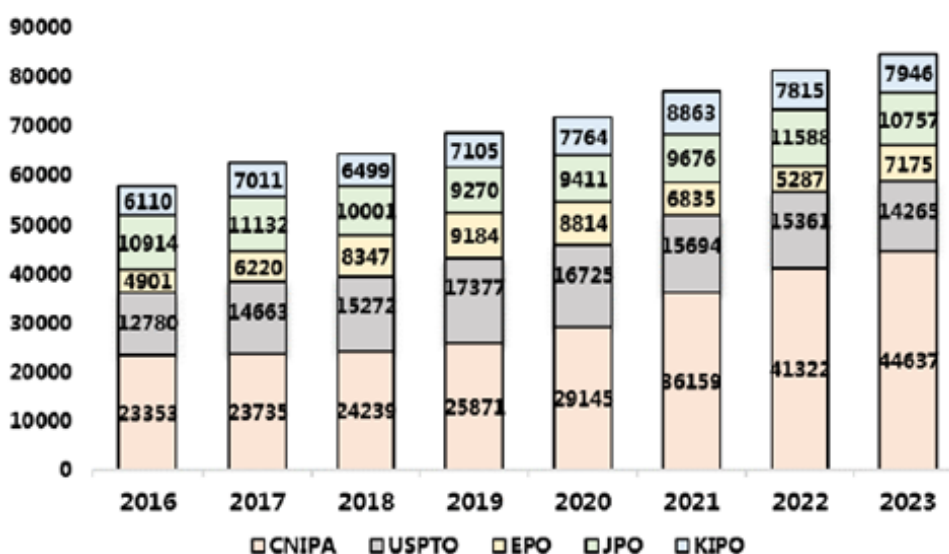


Figure 2-15 Trends in Green and Low-Carbon Patents Granted at the IP5 Offices from 2016 to 2023 (Unit: Patents)

特集レポート

第三部 中国のグリーン・低炭素特許の様相

1. 出願公開の状況

2023年の中国のグリーン・低炭素特許出願公開件数は9.7万件で、前年同期比で14.5%増加した。2016年から2023年の中国のグリーン・低炭素特許出願公開件数は累計57.3万件で、増加傾向を示し、年平均成長率は10.0%であった。同期の特許出願公開件数の割合から見ると、中国のグリーン・低炭素特許出願公開件数とその年の中国の特許出願公開件数全体に占める割合は全体的に上昇傾向を示し、2016年の4.7%から2023年の5.5%に上昇した。

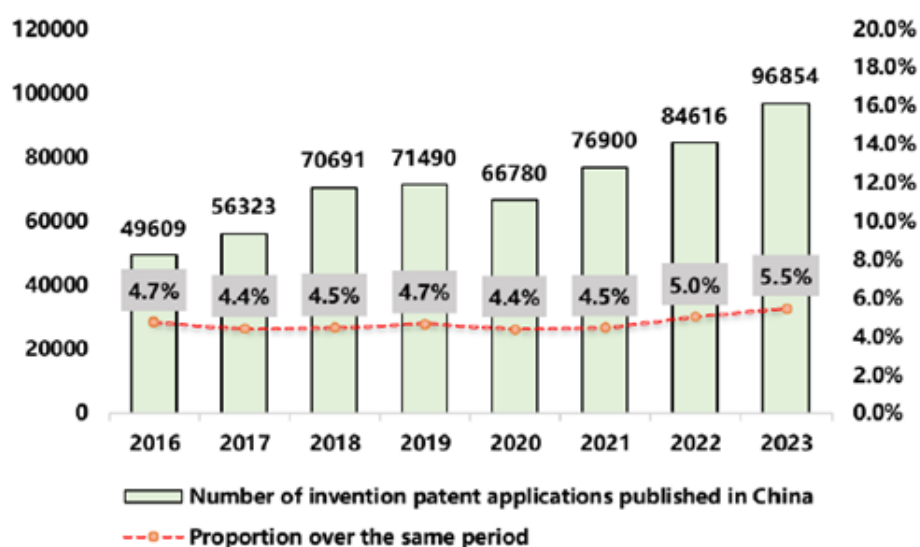


Figure 3-1 Trend in Green and Low-Carbon Patent Applications Published in China from 2016 to 2023 (Unit: Applications)

国外から中国への特許出願の公開状況から見ると、2023年の国外から中国へのグリーン・低炭素発明の特許出願の公開件数は1.2万件で、前年同期比で0.6%増加した。2016年から2023年の国外から中国へのグリーン・低炭素特許出願公開件数は累計8.6万件で、変動の増加傾向を示し、年平均で2.3%増加した。国外から中国への特許出願の公開の割合から見ると、国外から中国へのグリーン・低炭素特許出願の公開の割合は減少傾向にあり、2016年の19.8%から2023年には11.9%に減少した。

特集レポート



Figure 3-2 Trend in Non-resident Green and Low-Carbon Patent Applications Published in China from 2016 to 2023 (Unit: Applications)

2. 権利付与の状況

2023年の中国のグリーン・低炭素特許の権利付与件数は前年同期比8.0%増の4.5万件であった。2016～2023年の中国のグリーン・低炭素特許の権利付与件数は累計24.8万件で、2020年から上昇傾向が顕著で、2016～2023年の年平均成長率は9.7%であった。同期の特許権付与件数の割合から見ると、中国のグリーン・低炭素特許の権利付与件数とその年の中国の特許権付与件数全体に占める割合は年々減少傾向を示し、2016年の5.6%から2023年には4.8%に減少した。

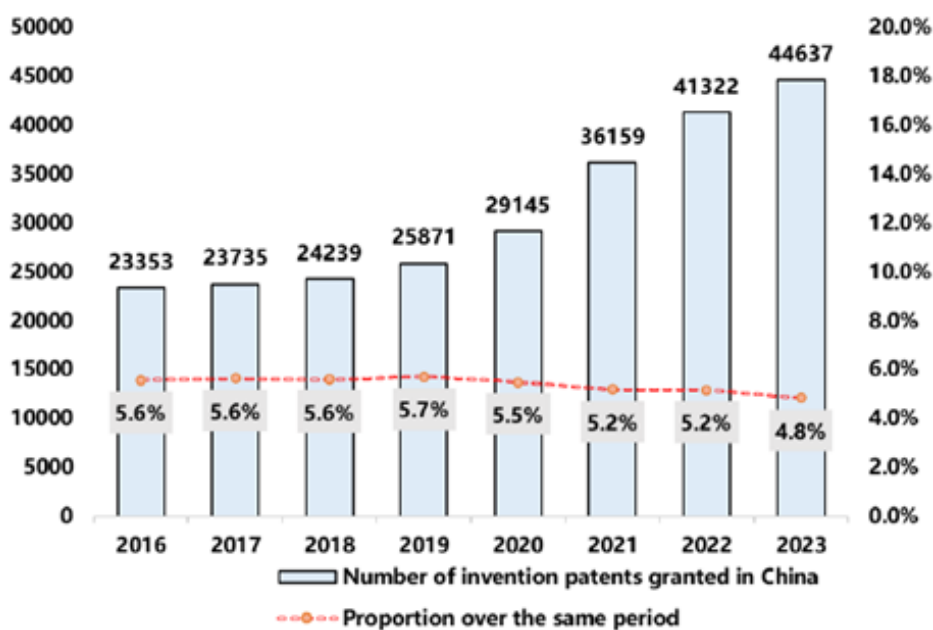


Figure 3-4 Trend in Green and Low-Carbon Patents Granted in China from 2016 to 2023 (Unit: Patents)

特集レポート

中国における海外特許の権利付与状況から見ると、2023年の中国における海外のグリーン・低炭素特許の権利付与件数は6689件で、前年同期比で8.5%減少した。2016～2023年の中国における海外のグリーン・低炭素特許の権利付与件数は累計5.6万件で、全体的に変動傾向を示し、年平均2.6%減少した。中国における海外特許の権利付与の割合から見ると、中国における海外のグリーン・低炭素特許の権利付与の割合は全体的に減少の様相を呈しており、2016年の34.5%から2023年には15.0%に減少した。

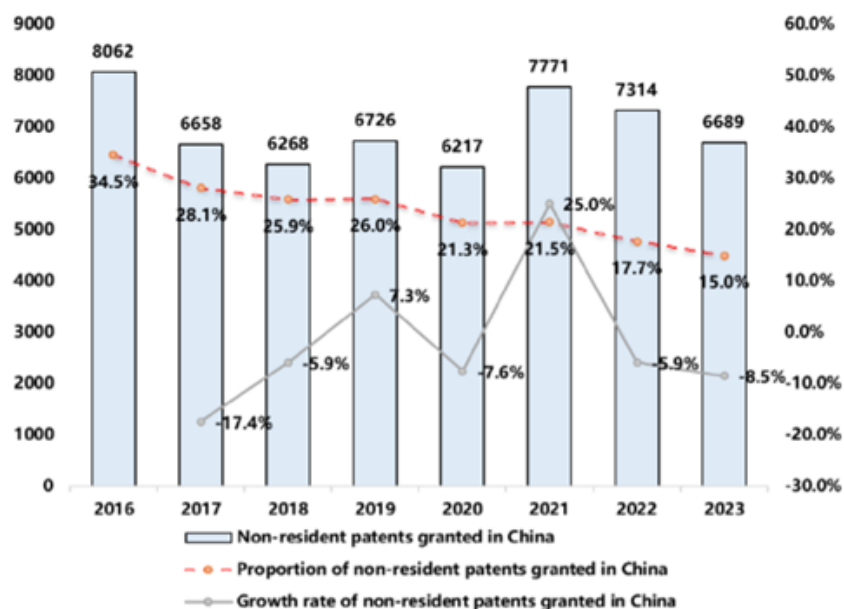


Figure 3-5 Trend in Non-resident Green and Low-Carbon Patents Granted in China from 2016 to 2023 (Unit: Patents)

3. 有効の状況

2023年末現在、中国のグリーン・低炭素特許の有効件数は24.3万件で、中国の特許有効件数に占める割合は4.9%であった。2016～2023年の中国のグリーン・低炭素特許の有効件数は持続的に増加し、年平均成長率は25.2%に達した。

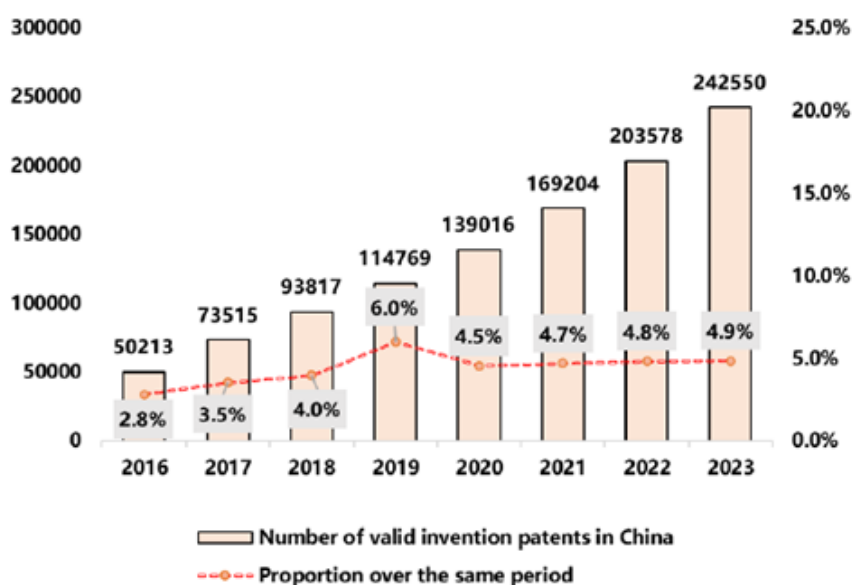


Figure 3-6 Trend in the Number of Green and Low-Carbon Patents Valid in China from 2016 to 2023 (Unit: Patents)

特集レポート

中国における海外特許の有効状況から見ると、2023 年末現在、中国における海外のグリーン・低炭素特許の有効件数は 5.6 万件で、中国におけるグリーン・低炭素特許の有効件数の 22.9% を占め、中国における海外特許の有効件数の割合（18.1%）を上回っている。2016～2023 年の中国における海外のグリーン・低炭素特許の有効件数は持続的に増加して、年平均 14.6% 増となり、2016 年の 42.6% から年々減少して 2023 年には 22.9% となった。

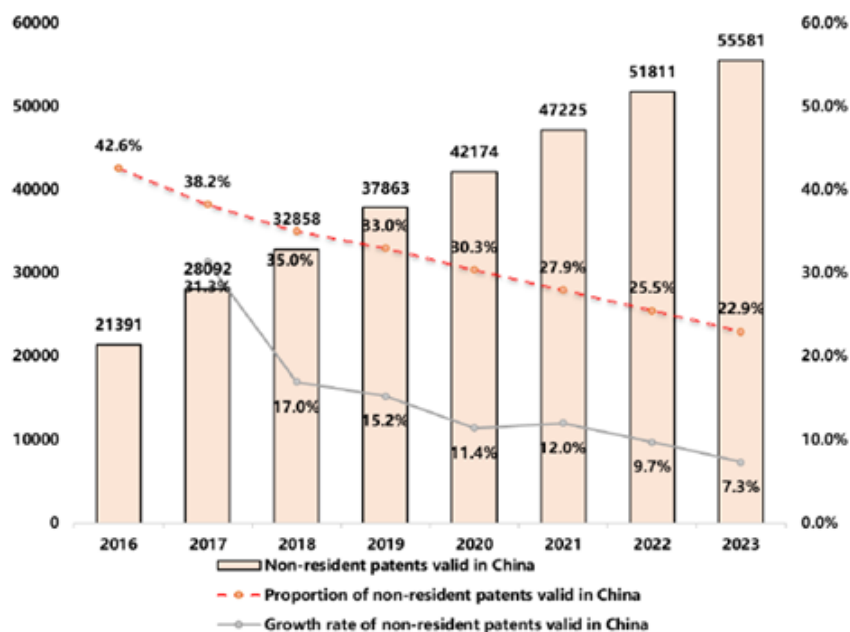


Figure 3-7 Trend in the Number of Non-resident Green and Low-Carbon Patents Valid in China from 2016 to 2023 (Unit: Patents)

国家知識産権局 より